

# 入力分離型ストラット用軸受

Input Separation type Strut Bearing



スプリングとダンパーの入力が別々に車体に伝えられる入力分離型ストラットは、優れた操縦安定性と乗り心地を実現しており、多くの乗用車に使用されている。この入力分離型ストラット用として、スプリングシートと一体化したユニット型軸受を開発したので紹介する。

## 特長

優れた耐衝撃性

- ・ 軌道輪に、浸炭処理を実施
- ・ 横荷重にも強いスラストアンギュラ玉軸受

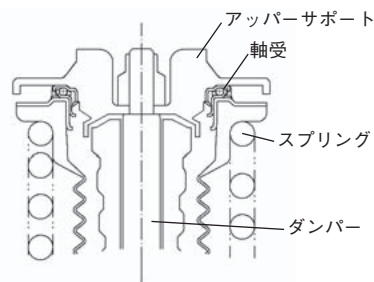
コンパクト設計

- ・ 歩行者保護のため、アッパーサポート部の高さを抑制できる構造
- ・ 軌道輪の薄肉化、玉の小径化により高さを抑制した構造

優れた泥水性・防錆性・耐食性

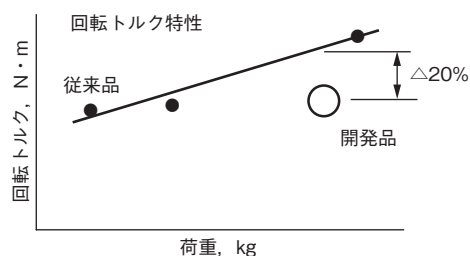
- ・ ユニット化により、軌道輪とスプリングシートを密封したシール構造  
(優れた泥水性と回転トルクの低減を両立)
- ・ 軌道輪には、めっき処理を実施

## 構造

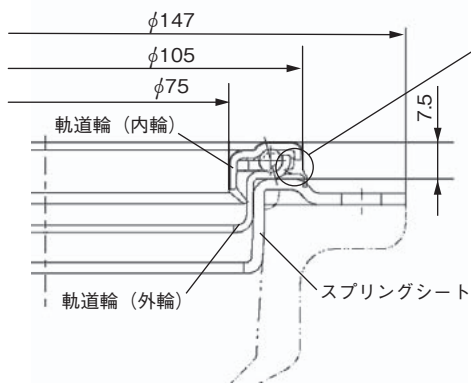


ストラット式サスペンション

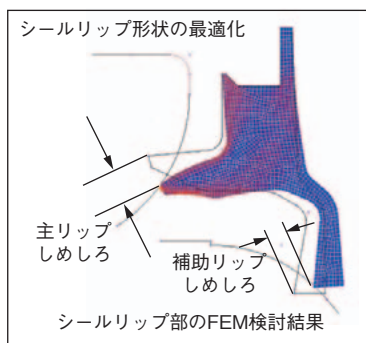
## 性能



開発品は、従来品に対して20%低減



軸受構造



開発品は、従来品と同等以上の泥水耐久性を確保

(軸受事業本部 中部テクニカルセンター)

株式会社ジェイテクト